

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	三鷹市子ども発達支援センター			
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日 ～ 令和7年2月21日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19人	(回答者数)	8人
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日 ～ 令和7年3月12日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数)	6人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月10日 ～ 令和7年2月21日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	18園	(回答数)	10園
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士、作業療法士、心理士、言語聴覚士による多角的な視点での評価や支援	訪問先や保護者に連絡を取り、支援内容の確認を定期的に行いました。	今後もカンファレンス等を通して情報共有を行い、より良い支援につなげていきます。
2	関係機関や保護者との連携	必要時に迅速な連携ができるよう準備しています。また訪問先や保護者との連絡もこまめに行っています。	計画立案時に、ガイドラインを踏まえながら保護者や訪問先の意向も反映していきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問する回数が限られてしまい、頻繁には訪問できない点	子ども発達支援センターの業務が多岐にわたるため、保育所等訪問支援に割り振れる時間や人員が限られています。	訪問した際に、今後の活動や行事予定等を確認し、先の見通しを考えた対応や工夫を可能な範囲でお伝えしています。